ようこそ
バリアフリー絵本の世界へ
PICTURE BOOKS for ALL CHILDREN

2026. 11. 21(土). 22(日) バリアフリー絵本の世界にようこそ！

場所：小布施町立図書館　まちとしょテラソ

展示会　バリアフリー絵本展（入場無料）プレ展示　11／15(日)～　展示場所：入口

本展示 11／21（土）22（日）展示場所：絵本コーナー（最終日は 16：00 まで）

ぬのえほん『たのしいどうぶつえん』
よこはま布えほんぐるーぷ制作

手で見る北斎『冨嶽三十六景　神奈川沖浪裏』
NPO 法人視覚障害者芸術活動推進委員会 2012

さわるえほん『だるまさんの』
つみき制作

ワーク　11 月 22 日（日）講師：村中李衣 さん
「よろこびやかなしみに　立ちあうワークと読みあい」

会場：多目的室　どなたでもご参加ください（参加費無料）

午前ワーク（講話も含む）10：30ー12：00　「なんじゃもんじゃワーク」
＊持ち物 色鉛筆やマーカー（あれば）

午後ワーク（講話も含む）14：00ー15：30　「読みあい」＊持ち物　筆記用具（あれば）

定　員：各ワーク先着 20 名（定員になり次第、受付を終了いたします）

申　込：下記内容を**メール、FAX** または **申込用紙**にて**小布施町立図書館**までお知らせください。

申込用紙：氏名（年齢）　　（　　）　午前 ／ 午後　TEL　　住所

講師紹介：村中李衣（むらなかりえ）さん

児童文学作家。山口県在住。
ノートルダム清心女子大学教授を 3 月に退職し、4 月～山口学芸大学客員教授。相手のために選んだ本をお互いに「読みあう」ことで、心と心を通わせることを目指す手法「読みあい」を提唱。0 歳から 100 歳まで絵本の読みあいを続ける。

主な児童文学作品・絵本作品『かあさんのしっぽっぽ』『よるのとしょかんだいぼうけん』『マネキンさんがきた』（以上、ＢＬ出版 ）『こくん』（絵：石川えり子　童心社）『うさぎになった日』（絵：しらとあきこ　世界文化社）『小さいベッド』（偕成社）で産経児童出版文化賞、『おねいちゃん』（理論社）で野間児童文芸賞『チャーシューの月』（小峰書店）で児童文学者協会協会賞受賞。2024 年巌谷小波文芸賞受賞

＜なんじゃもんじゃワーク＞に関する著書
『循環するケア』ミズノ兎ブックス　2026

＜読みあい＞に関する著書や書籍
『読書療法から読みあいへ　「場」としての絵本』教育出版, 1998『お年寄りと絵本を読みあう』ぶどう社, 2002『子どもと絵本を読みあう』ぶどう社, 2002『絵本の読みあいからみえてくるもの』ぶどう社, 2005『女性受刑者とわが子をつなぐ絵本の読みあい』村中李衣 中島学 かもがわ出版, 2021

主催　小布施町立図書館 まちとしょテラソ　開館時間 平日 9:00～19:00 土日祝 9:00～17:00 火休館

お問い合わせ ： TEL 026-247-2747　FAX 026-247-4504　Mail：toshokan@town.obuse.nagano.jp

共催 バリアフリー絵本プロジェクト「Meet & Enjoy & Create Barrier-Free Picture Books」

○信州アーツカウンシル（一般財団法人長野県文化振興事業団）助成事業

事務局：バリアフリー絵本研究会ながの ／ HP https://www.bf-ehon.net/　Mail bfpb.nagano@gmail.com